



会長挨拶

平成 24 年度会長 中嶋幸夫

新たに会長を務めさせていただきます、中嶋でございます。さて、我が国は東日本大震災、原発事故、政治混乱に見舞われる中、世界的経済情勢の悪化という多重課題をせまられ、さまざまなことで大きく舵を取らなければならない時期にさしかかりました。我が国は、震災復興やエネルギー対策、人口減少、産業の空洞化がさげばれ、国内はまさに、時代の潮流に翻弄されることへの対応が求められています。

都市産業研究会では、そうした、時代の変化をとらえ会員自らが調査、研究を行ってまいりました。

そこで、相模原市および周辺関連エリアを絡めた地域のなりわい・暮らし・生きがいのある豊かな都市としてなにが必要で、どの様な課題を解決すべきかの提言活動を行ってまいりました。

その成果報告として、平成 24 年 4 月 1 日「私たちが考える相模原のまちづくり グリーン・コンパクトシティ都市産業研究会 2012 提言書」を発行することができました。

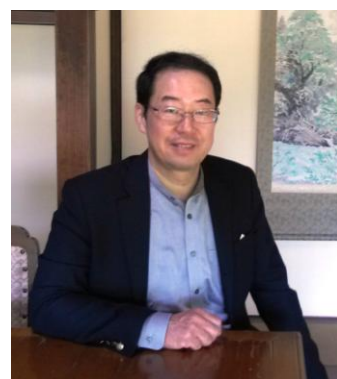
さて、都市産業研究会の特徴は、商工会議所の会員だけではなく幅広い人材が都産研の会員になれるということです。

因みに私は一企業の社員=サラリーマンでございます。しかし、相模原に対する思いは人一倍であると自負しております。そして、市内居住者であり、市外勤務の立場でさまざまな発言をさせていただきました。

そうは言うものの、ただのサラリーマンは市内の人間関係に疎い部分が多いと思います。地域に根差した皆様方、専門分野の方々のお力なくては会の運営はできません。

ぜひとも会員皆様のお力、ご協力を賜り役員会、定例会、飲み会を運営いただきたいと存じます。

どうぞ、よろしく願いたします。



平成 24 年度会長 中嶋幸夫

新提言書発行のご報告

「さがみはら・グリーン・コンパクトシティ」



今回作成した提言書は、都市産業研究会が新たなまちづくりのキーワードとして掲げた「グリーン・コンパクトシティ」をテーマに取りまとめました。

都産研が提案する相模原であるからこそできるまちづくり、「さがみはら・グリーン・コンパクトシティ」は、相模原市域全体の「経済・生活利便性の調和」と、基幹交通の結節点となる「広域交流拠点都市」、首都圏直下型地震や東海地震などの発生時を意識した「防災支援都市」などを具備しており、いつまでも働きやすく、住みよく、そして国内外の多くの人々に選ばれる相模原市を目指すための新たな方向性を提示させていただきました。

また、4月17日には加山相模原市長へ、5月7日には相模原商工会議所の河本会頭へそれぞれ新提言書発行のご報告をさせていただきました。

中高生と語り合うラジオ番組「一緒に考えよう！相模原の未来 日本の未来」を収録

都市産業研究会では、中学生・高校生をゲストに招いて、相模原や日本の未来についての提言を考えるラジオ番組「一緒に考えよう！相模原

の未来 日本の未来」(エフエムさがみ 83.9MHz)を制作、放送しております。毎回、相模原の将来を担う若者たちと都産研のメンバーである

大人たちとの垣根のない意見交換が行われております。この番組は以下の日程にて放送されております。お楽しみに！！

放送日…毎月の第2土曜日 21時～22時

再放送日…毎月の第2日曜日 10時～11時


ゲスト参加してくれる中高生を募集中！！

お問い合わせ・お申し込みなどの詳細は事務局(糠谷)まで TEL:042-753-8131。



5 月度定例会報告

5 月度定例会にて、24 年度の活動スケジュールを下表のとおり決定いたしました。

月	内容	備考
4	通常総会	
5	24 年度スケジュールの設定	
6	WELL-KNOWN CITY	
7	ネットワーク化（特定の用途をつなぐことでシナジー効果を得る及び相模原名物の再評価）	
8	相模原名物の再評価（上映会など）	川尻八幡宮例大祭参加(8/27、28)
9	日帰り研修（相模湖商工会青年部との交流会）	
10	WELL-KNOWN CITY 報告及び検討会	城山もみじまつり参加(10/21)
11	ネットワーク化（特定の用途をつなぐことでシナジー効果を得る及び相模原名物の再評価） 検討及び報告会	
12	相模原名物の再評価検討及び報告会	
1	新年会	
2	参考都市宿泊研修視察（愛媛県松山市）	
3	研修成果報告	

6 月度定例会報告

テーマ：WELL-KNOWN CITY を目指して

外国人に相模原を知っているかと聞いたときに、「Yeah! Sagami-hara is a well-known city of Japan.（有名な街だよ！）」と言われる街を目指すことを目的として、定例会を開催しました。様々な視点から WELL-KNOWN CITY への足がかりを得るため、ゲストとして女性会員の西浦様、渡邊様、インド&ネパール料理 TULSI（トルシー）のアンナン様をお迎えしました。

森林資源の活用、防災力の高さ、伝統文化、スポーツ振興、音楽、補給廠跡地の活用など、多くのご意見をいただきました。

これらを整理・調査研究をしたうえで 10 月度定例会にて結果報告をいたします。

WELL-KNOWN 実現には世界一を作ることが近道だと思いました。身近なところに小さな世界一つて転がってるんじゃないかな？意識してピックアップしてみたら面白いかも！！そんな意識変化を得られた定例会でした。（唐澤）



7 月度定例会予告

テーマ：ネットワーク化

相模原市の既存都市機能のモール化として、医療施設の集積を（データ）通信・交通で結ぶ総合医療モール都市に寄与できる交通構築により地域力アップを目指し、意見交換を行ないます。具体的には、地域として高齢化が進み、今のままの交通網では医療難民が出てくると

いったことや、リニア新幹線を利用した広域の医療拠点都市として相模原のシティセールスに繋げることなどが話し合われる予定です。

担当：八木（千）、浦上、櫻井、金子

日 時：7 月 11 日（水）19：00～20：00（予定）

会 場：商工会議所 新館 4 階 役員会議室

★会員以外の方のオブザーバー参加を常に大歓迎しています！

定例会に関するご質問・お問い合わせは事務局 糠谷（ヌカヤ）までお気軽に！

e-mail (y-nukaya@ssp21.or.jp) 電話 042-753-8131